

国 関 整 下 経 第 6 号  
令 和 8 年 4 月 2 1 日

〒 3 2 2 - 0 0 2 5  
栃 木 県 鹿 沼 市 緑 町 1 - 1 - 2 0  
川 上 建 設 株 式 会 社  
代 表 取 締 役 川 上 恵 子 様

国 土 交 通 省 関 東 地 方 整 備 局  
下 館 河 川 事 務 所 長  
荒 井 幸 雄

## 工 事 成 績 評 定 通 知 書

貴 社 が 受 注 し た 工 事 に つ い て ， 工 事 成 績 評 定 要 領 に 基 づ き 評 定 し た 結 果 を 通 知 し ま す 。  
な お ， 評 定 の 結 果 に 疑 問 が あ る と き は ， 当 職 に 対 し て そ の 疑 問 の 旨 を 付 し て ， こ の 書  
面 の 通 知 を 受 け た 日 か ら 起 算 し て 1 4 日 （ 「 休 日 」 を 含 む 。 ） 以 内 に 書 面 に よ り ， 説 明 を  
求 め る こ と が で き ま す 。

疑 問 の 旨 に 対 す る 説 明 は ， 書 面 に よ り 郵 送 い た し ま す 。

な お ， 説 明 を 求 め る 場 合 の 書 面 の 送 付 先 及 び 手 続 き 等 に つ い て の 問 い 合 わ せ 先 は 下 記  
の 通 り で す 。

### 記

- |   |                          |   |
|---|--------------------------|---|
| 1 | 工 事 名                    | R 6 ・ 7 真 岡 管 内 維 持 管 理 工 事   |
| 2 | 工 期                      | 令 和 6 年 4 月 1 日 ～ 令 和 8 年 3 月 3 1 日   |
| 3 | 完 成 技 術 検 査 年 月 日        | 令 和 8 年 3 月 3 1 日   |
| 4 | 成 績 評 定                  |   |
|   | ① 評 定 点                  | 7 9 点 項 目 別 評 定 点 は ， 別 表 1 の と お り   |
|   | ② 技 術 提 案 履 行 確 認        | 対 象 外   |
|   | ③ 工 事 技 術 的 難 易 度 評 価    | Ⅱ 項 目 別 評 価 表 は ， 別 表 2 の と お り   |
|   | ④ 工 事 種 別                | 維 持 修 繕 工 事   |
| 5 | 送 付 先                    | 〒 3 0 8 - 0 8 4 1 茨 城 県 筑 西 市 二 木 成 1 7 5 3<br>国 土 交 通 省 関 東 地 方 整 備 局 下 館 河 川 事 務 所 技 術 （ 工 事 ） 担 当<br>副 所 長 宛 て   |
| 6 | 手 続 き 等 の<br>問 い 合 わ せ 先 | 〒 3 0 8 - 0 8 4 1 茨 城 県 筑 西 市 二 木 成 1 7 5 3<br>下 館 河 川 事 務 所 経 理 課<br>T E L 0 2 9 6 - 2 5 - 2 1 6 3 （ 代 ） 内 線 2 2 5 |

## 別表 1

## 項目別評定表

工事名 R 6・7 真岡管内維持管理工事

評価項目	細 別	評定点／満点
1. 施工体制	I. 施工体制一般	3.1 / 3.3点
	II. 配置技術者	2.9 / 4.1点
2. 施工状況	I. 施工管理	11.2 / 13.0点
	II. 工程管理	6.9 / 8.1点
	III. 安全対策	7.2 / 8.8点
	IV. 対外関係	3.3 / 3.7点
3. 出来形及び出来ばえ	I. 出来形	11.1 / 14.9点
	II. 品 質	11.0 / 17.4点
	III. 出来ばえ	7.5 / 8.5点
4. 工事特性 (加点のみ)	I. 施工条件等への対応	5.7 / 7.3点
5. 創意工夫 (加点のみ)	創意工夫	4.9 / 5.7点
6. 社会性等 (加点のみ)	地域への貢献等	3.7 / 5.2点
7. 法令遵守等 (減点のみ)	工事事務等による減点	0.0
	総合評価による減点	0.0
<b>評定点合計</b>		78.5 / 100.0点

※評定点合計は、各細別評定点を合計しても四捨五入の関係で合わない場合があります。

別表 2

## 工事技術的難易度項目別評価表

工事名 R 6・7 真岡管内維持管理工事

大項目	評価	小項目	評価
1. 構造物条件	B	①規模	B
		②形状	B
		③その他	
2. 技術特性	C	①工法等	
		②その他	
3. 自然条件	C	①湧水・地下水	
		②軟弱地盤	
		③作業用道路・ヤード	
		④気象・海象	
		⑤その他	
4. 社会条件	B	①地中障害物	
		②近接施工	B
		③騒音・振動	
		④水質汚濁	
		⑤作業用道路・ヤード	
		⑥現道作業	
		⑦その他	
5. マネジメント特性	A	①他工区調整	
		②住民対応	
		③関係機関対応	
		④工程管理	B
		⑤品質管理	
		⑥安全管理	B
		⑦その他	A
工事区分		河川／河川維持管理	
「易、やや難、難」評価		やや難	
工事難易度評価（Ⅰ～Ⅵ）		Ⅱ	